



声メーター

広報に届いた
皆さんの声

82

第82号（令和7年5月）～

特集

知っておこう！
未然に防ごう！林野火災

P 2～3

知つておこう！未然に防ごう！林野火災

昨年2月26日に、岩手県大船渡市で約3,370ヘクタールが焼失するとても大規模な林野火災が発生しました。このような火災を未然に防ぐため、国は火災予防条例の一部改正を促しました。

近年林野火災が起こっている江田島市でも条例を改正し、令和8年1月1日から施行されました。



条例改正のポイント

気象状況により、林野火災注意報と警報が発令されます。

降水量や乾燥注意報、強風注意報などの気象状況によって、林や山で火災が発生しやすいと判断された場合、「林野火災注意報」や「林野火災警報」が発令されます。

注意報や警報が発令されている間は、火が燃え広がりやすく、たき火や火の使用が特に危険な状態です。

市民の皆さんには、警報中は屋外での火の使用を控えていただき、より一層の火災予防へのご協力をお願いします。

市民の皆さんへの影響

1 林野火災注意報発令中

江田島市火災予防条例（平成16年江田島市条例第187号）に基づく火の使用（屋外でのたき火等をいう。以下同じ。）の制限に従うよう努力義務が課されます。

2 林野火災警報発令中

火の使用の制限に従わなかった場合、消防法（昭和23年法律第186号）に基づく刑事罰（30万円以下の罰金又は拘留）が適用されることとなります。



一昨年、本市の陀峯山で大規模な林野火災が発生しました。乾燥と強風が続く中、火災は約100時間にわたり延焼し、約242ヘクタールの山林が焼失しました。幸いにもけが人はありませんでしたが、住宅の一部が焼損するなどの被害が出ています。

この火災は、たき火が周囲に燃え広がったことが原因とされています。

南海トラフ巨大地震を想定した市内一斉避難訓練を実施

昨年11月30日、南海トラフ巨大地震に伴い発生が想定される津波に備え、災害対策本部と自治会間の連絡体制や対応要領を確認するとともに、地域の防災意識の向上をはかることを目的とした「市内一斉避難訓練」が実施されました。

訓練に参加し、実際の避難行動や地域の取り組みを確認しながら、その重要性を改めて実感しました。



津波の脅威について説明を受ける参加者の様子

【地震発生時の行動】

『屋内では！』

頭を保護して
頑丈な場所に隠れる！

『屋外では！』

倒れる危険のある
建物から離れる！

『沿岸部では！』

津波に備え、安全な
場所に避難する！

【津波発生時の行動】

『海から離れる！』

絶対に海を見に行かず、
海に戻らない！

『ただちに高所へ！』

避難所ではなく、
高所の安全な場所へ！

『車は使わない！』

渋滞の恐れがあるため、原則徒歩！

各町の参加者数

江田島町	1,107
能美町	635
沖美町	454
大柿町	781
合計	2,977

災害に備えましょう

1 ローリングストックを実施

日常的に食材を多めに備え、使用した分を買い足すことで、災害時に備える。



2 非常に備えた生活・安全対策を整える

生活必需品や安全確保、情報収集、健康管理、避難・感染症対策のための備えを行う。

3 家具類の転倒防止具の設置

L字型金具、ベルト式固定具、ポール式固定具、転倒防止ストッパーなどを活用する。

※大規模災害時は公助だけでは限界があり、自助と共助が不可欠です。

自分の命を守り、地域で助け合う意識を持ち、日ごろから備えておくことが重要です。

冬季の火災にご注意ください

冬季は、暖房器具や調理、たき火など、火を使用する機会が増える季節です。

特に乾燥や強風の日は、小さな火でも大きな火災につながるおそれがあります。

火の取り扱いには十分注意し、使用後の火の始末や周囲の安全確認を徹底しましょう。

一人一人の心がけが、大切な命と暮らしを守ります。

LINEで防災情報を受け取れます

江田島市の公式LINEアカウントでは、災害時の注意喚起や避難情報など、防災に関する情報を受け取ることができます。

日ごろから登録しておくことで、いざというときに、正確で迅速な情報を確認することができます。

ぜひご活用ください。



登録はこちらのQRコードから



浜西 金満

江田島市の漁業関連施設の管理状況は？

答 各漁協と連携した点検を行い、計画的な維持管理に取り組んでいます



市長 本市は平成30年から補助率7割の県事業を活用して7.6ヘクタールの漁場を整備しています。今後については、広島県が策定する、令和9年度からの次期水産環境整備事業計画に位置付けてもらえるよう要望し、引き続き各漁協との調整を行なながら、計画的な漁場整備に取り組んでいます。



柿浦漁港

問 本市における漁場整備の現状および今後の整備計画はどのようになっているのか。

市長 一次産業は本市の基幹産業であり、その中でも漁業を営む方にとって、水産業振興施設は必要不可欠な施設です。県及び市が管理している港湾と漁港には、漁船係留施設や漁船保全施設等があり、広島県、江田島市、市内の各漁協がそれぞれ所有し、維持管理を行っています。全体で106の施設があり、老朽化が進んでいます。各漁協と連携し計画的な維持管理に取り組んでいます。

産業部長 漁場整備工事を市内業界で実施しながら、地元工事の発注は広島県が行なっています。

問 維持管理には多額の費用が必要だが、今後全ての施設を維持していくつもりか。

産業部長 各漁協と調整して、利用の少ない2施設を来年度廃止する予定です。



角増 正裕

今後の道路維持管理方法は？

答 道路舗装補修に年間8千万円程度増額して対応します

問 本市が所管する水産業振興施設がどのくらいあり、どのように維持管理しているのか。

市長 本市が所管する水産業振興施設がどのくらいあり、どのように維持管理しているのか。

土木建築部長 現時点での対応は困難ですが、補修がめという事例である。

法定外公共物補助金交付制度の概要

対象工事	補助率	限度額
里道	10分の7.5	70万円
里道(有害鳥獣被害)	10分の8	70万円
水路	10分の9	70万円
原材料支給	10分の10	4万9千円

問 計画は、維持管理主体が、現状に課題があれば対応が必要と思う。具体的には、市道切串8号は交流ランプや医院が面していて切串で平坦で市道は中央が高く盛り上がり上がったままの斜り平坦、市道はし字溝に蓋が付いています。里道は国道487号につながるが、里道と比べて市道の仕様が劣る。舗装は国道はし字型で斜めという事例である。

市長 橋梁および幹線市道の舗装は、10年かけて事後保全型から予防保全型に転換、その他市道の舗装やカーブミラー等は、引き続き事後保全型で対応します。

土木建築部長 現時点での対応は困難ですが、補修がめという事例である。

問 計画は、維持管理主体が、現状に課題があれば対応が必要と思う。具体的には、市道切串8号は交流ランプや医院が面していて切串で平坦で市道は中央が高く盛り上がり上がったままの斜り平坦、市道はし字溝に蓋が付いています。里道は国道487号につながるが、里道と比べて市道の仕様が劣る。舗装は国道はし字型で斜めという事例である。

市の考えを問う

一般質問

QRコードを読み取ると録画映像が視聴できます。



質問者 14人

- 1 古居 俊彦
- 2 浜西 金満
- 3 角増 正裕
- 4 小栗 賢
- 5 篠本 語
- 6 濱崎 真琴
- 7 美濃 英俊
- 8 長原 和哉
- 9 平本 美幸
- 10 宮下 成美
- 11 小野藤 訓
- 12 長坂 実子
- 13 安西 翔平
- 14 上本 雄一郎

必要な職員の採用はできているか？
江田島市の漁業関連施設の管理状況は？
今後の道路維持管理方法は？
第4のインフラとしてのWi-Fiの整備を！
循環型社会の形成と持続可能な廃棄物処理構築を！
人口減少対策に関する諸々の課題についての対策は？
地域を主体としたイノシシ被害対策の実行を！
持続可能なカキ養殖産業づくりを！
物価対策と防犯で暮らしを守るまちづくりを！
安心安全な見守り機能の強化を！
観光振興ビジョン推進で観光の活性化を！
人口減少社会に対応した持続可能な都市構造の実現を！
大柿高校の魅力化と発信の取り組みは！
一斉清掃の持続可能性を高める取り組みを！



古居 俊彦

必要な職員の採用はできているか？

答 計画に基づく体制は確保できており、おおむね適正な職員数と認識しています



問 本市における職員の状況について、職員不足による業務進捗への影響はあります。しかしながら、国や県の突発的な委任事務や、税務申告など季節によって、事務に繁閑があるのは事実です。職員一人が、その能力を最大限に発揮することで、市民の皆さまへの行政サービスに滞りが生じることのないよう、人員配置の適正化と業務の効率化を、より一層進めていきます。

問 地方公務員法では、正規職員以外にも、任期付職員は、現在対象職員はいません。再任用職員は、定年退職した後に年金の支給開始まで採用するもので、現在16歳の正規職員以外の職員を採用できることとなっています。

問 規職員、再任用職員、会計付職員、再任用職員と、これらは計画どおりに採用できているのか。

問 地方公務員法では、正規職員以外の職員を採用できることとなっています。任期付職員は、現在対象職員はいません。再任用職員は、定年退職した後に年金の支給開始まで採用するもので、現在16歳の正規職員以外の職員を採用できることとなっています。

問 本市における職員の状況について、職員不足による業務進捗への影響はあります。しかしながら、国や県の突発的な委任事務や、税務申告など季節によって、事務に繁閑があるのは事実です。職員一人が、その能力を最大限に発揮することで、市民の皆さまへの行政サービスに滞りが生じることのないよう、人員配置の適正化と業務の効率化を、より一層進めていきます。

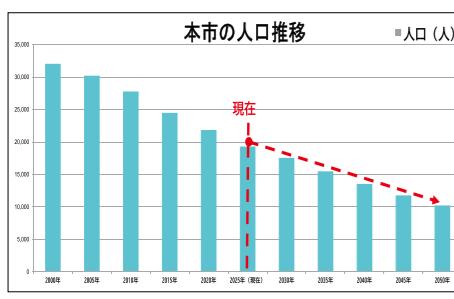


おわりに
必要な人材をしっかりと確保できており、おおむね適正な職員数と認識しています。しかしながら、国や県の突発的な委任事務や、税務申告など季節によって、事務に繁閑があるのは事実です。職員一人が、その能力を最大限に発揮することで、市民の皆さまへの行政サービスに滞りが生じることのないよう、人員配置の適正化と業務の効率化を、より一層進めていきます。

人を採用しています。会計年度任用職員は、正規職員の補助や定型的な業務を担うため、今年度当初で258人が在籍しており、県内平均とほぼ同様の比率となっています。

	濱寄 真琴	<h2>人口減少対策に関する諸々の課題についての対策は？</h2>
		<p>答 「人口減少対策」を基軸に、各課題に対して支援、整備、誘致、改善、適正管理を促進します</p>

	<p>小栗 賢</p>	<h2>第4のインフラとしてのWi-Fiの整備を！</h2> <p>答 令和8年度始期の「デジタルリビジョン」に検討項目として書き込みたい</p>
		<p>市長 設置にはある程度の費用が必要なため、必要性や効果を見極めながら検討します。</p>
	<p>問 Wi-Fi設置に向けた今後の計画は。</p>	<p>市長 整備されていません。</p>
	<p>問 避難施設におけるWi-Fiの整備状況は。</p>	<p>市長 避難施設におけるWi-Fiの整備状況は。</p>



「江田島市過疎地域持続的発展計画(案) 江田島市の人口減少の推移と見込み」抜粋



美濃 英俊

地域を主体としたイノシシ被害対策の実行を！

循環型社会の形成と持続可能な廃棄物処理構築を！

問 地域を主体とした鳥獣被害対策は、どういう手順で実施されているのか。

産業部長 はじめに、対象地域の現地調査を行い、出没状況、被害状況、侵入防止柵の設置状況等の現状の把握を行います。

次に地域での研修会を開催し、現地調査の結果を地域の皆さんと共有し、鳥獣被害対策の基本を学んでいただきます。

その後、環境改善と防護対策として、イノシシを誘引する原因となっている放置果樹の伐採や侵入防止柵の設置を行います。

環境改善と防護対策により、イノシシの行動を制限した後、加害個体の捕獲などをを行うという手順です。

問 モデル地区である幸ノ浦地区の取り組みは。

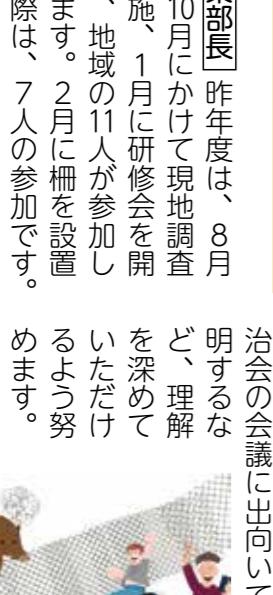
産業部長 昨年度は、8月から10月にかけて現地調査を実施、1月に研修会を開催し、地域の11人が参加しています。2月に柵を設置した際は、7人の参加です。

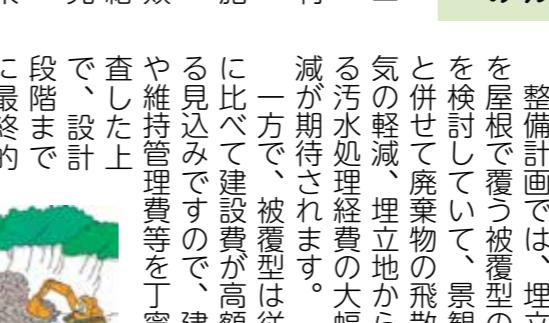
問 地域を主体とした防除は、被害に苦しむ地域住民10人程度で市に依頼し

産業部長 参加人数は地域のケースによりますが、まずは総合防除に取り組みた地域の方に手を挙げていたとき、その後、現地調査、地域の研修会、総合防除の取り組みという流れで進めたいと考えています。

問 地域では、市役所が応するものと思つてゐる方が多いように感じる。まず、地域を主体とした総合防除の考え方やフローを市民に理解してもらう必要があると思うが、どう考えているのか。

産業部長 地域を主体とした総合防除については、考え方やフローを地域の方に理解してもらい進めていく必要があると思います。自治会の会議に出向いて、説明するなど、理解を深めていただけます。明るよう努めます。



<p>市長 本市では、第2次環境基本計画において「恵まれた美しい自然や海を次世代へつなぐ『環境未来島』えたじま」を掲げ、リユース・リユース・リサイクル・リサイクル・リユース・リサイクルの5Rの推進に取り組んでいます。</p> <p>令和6年度の家庭ごみは約5400トンであり、処理費の高騰も踏まえ、市民の皆さまの理解と協力のもと、さらなる減量化を進めていきます。</p> <p>市長 行政が整備するリユース・リサイクル拠点は、資源ごみや修理不要で再利用できるものを引き取り、必要とする方へ提供する施設です。</p> <p>運営には保管場所や分類の人員が必要なため、需給バランスや費用対効果を見極める必要があります。</p> <p>民間連携については、県内9市町が取り組んでいて、本市でも行政文書の溶解処理を進めるなど、連携の可</p>	<p>市長 ごみ減量化の現状認識と、基本的な考え方。</p> <p>問 リユース・リサイクル拠点整備や民間連携の可能性は。</p>
 <p>これまでの搬入量を基に算出した残余年数はおおむね14年と見込まれています。こうした状況を踏まえ、第2埋立地の隣接地に新たな第3埋立地を計画しています。</p> <p>整備計画では、埋立部分を屋根で覆う被覆型の採用を検討していく、景観配慮と併せて廃棄物の飛散や臭気の軽減、埋立地から生じる汚水処理経費の大幅な削減が期待されます。</p> <p>一方で、被覆型は従来型に比べて建設費が高額となる見込みですので、建設費や維持管理費等を丁寧に精査した上で、設計を決定したと考</p>	<p>市長 現在稼働中の環境センター第2埋立地は、屋根を設けない従来型施設であり、各家庭や事業所から排出される陶磁器類やガラス類などの不燃ごみを、自然の降雨により洗い流して安定化をはかる方式となっています。</p> <p>これまでの搬入量を基に算出した残余年数はおおむね14年と見込まれています。こうした状況を踏まえ、第2埋立地の隣接地に新たな第3埋立地を計画しています。</p> <p>整備計画では、埋立部分を屋根で覆う被覆型の採用を検討していく、景観配慮と併せて廃棄物の飛散や臭気の軽減、埋立地から生じる汚水処理経費の大幅な削減が期待されます。</p> <p>一方で、被覆型は従来型に比べて建設費が高額となる見込みですので、建設費や維持管理費等を丁寧に精査した上で、設計を決定したと考</p>

	宮下 成美	<p>安心安全な見守り機能の強化を！</p> <p>答 プライバシーなどの課題に配慮しながら検討していきます</p>
---	-------	--

	<p>長原 和哉</p>	<h2>持続可能なカキ養殖産業づくりを！</h2> <p>答 今般のカキ大量死被害対策と併せて持続可能なカキ生産体制づくりを関係者と共に進めます</p>	
---	--------------	--	---

市長 こども家庭庁の指針を踏まえ、保育士の複数配置や監視カメラ、防犯訓練で安全確保に努めています。保育士と保護者が連携してこどもの様子を丁寧に確認できる体制も整えており、事故防止マニュアルは令和8年度から改訂運用する予定です。

市長 こども園では外へ出られない工夫や低い仕切りなど死角を減らした構造とし、点検表に基づき園庭・廊下・部屋等を日常的に確認。避難階段や倉庫など死角になりやすい場所は特に注意して点検しています。

教育長 学校、放課後児童クラブでは、見通し確保を基本に整備していますが、トイレや体育館裏、倉庫など使用頻度の少ない場所が死角となる傾向があります。これらの箇所は職員が把握しており、日々の巡回や定期点検で対応しています。

問 文科省とこども家庭庁が示す死角対策・見守り強化の指針(※)を、本市はどのように受け止め、どこまで対応できているのか。

問 こども園や小中学校における死角の点検方法や死角の傾向は。

※文科省学校施設整備指針
動線の工夫や配置計画を通じて見通しを確保し、死角を減らすなど、環境の整備などを示す指針

こどもの安全を守り、現場の負担を軽減することは、率先して取り組む課題である。安心して過ごせる環境づくりは地域の未来への重要な投資である。

※こども家庭庁横断指針
教育、保育現場で死角の把握や見守り体制の強化、配慮を行い、不適切な関わりを防ぐことでこどもの安全を守るための指針

教育長　死角対策と見守り機能の強化は、安心安全な環境づくりに不可欠と受け止めています。このため、密室を生まない配置など環境面の改善や、学校、放課後児童クラブでの日常巡回、定期点検に取り組んでいます。防犯カメラは学校の校舎入口に設置していますが、今後はプライバシーや心理的負担にも配慮しつつ、廊下やグラウンドを見渡せる位置への設置について検討していきます。

市長 種苗は、近年は安定して確保できています。生育環境は、改善策として海底耕うんを、貧栄養対策として下水処理の緩和に積極的に取り組みます。カキ殻対策は、カキ殻を活用した増殖場・藻場造成に取り組みます。現在、技能実習生に依存せざるを得ない作業状態については、国的新たな「育成労制度」への移行に関係機関ともども注視していきます。

問 広島県をはじめ瀬戸内海全域に広がったカキ大量死被害の本市の状況と対策について伺う。

市長 11月下旬に市内11漁協から聞き取りした結果、県の中・東部ほどの深刻な状況ではないが、油断はできないと認識しています。被害の全体像を捉え、必要な支援を行います。

〔市長〕広島県をはじめ瀬戸内海全域に広がったカキ大量死被害の本市の状況と対策について伺う。

るが、その対応は。
【産業部長】十分認識してい
ます。補助制度等を活用し、
受益者負担などを考慮し早
期に検討します。



小野藤 訓

観光振興ビジョン推進で観光の活性化を！

答 観光客に「訪れたい」「泊まりたい」「何度でも訪れたい」と感じていただける魅力的な江田島市を目指します





平本 美幸

物価対策と防犯で暮らしを守るまちづくりを！

答 市民の声を踏まえ、きめ細やかな事業実施に努めていきます



を感じてもらえる観光コンテンツの創出に注力します。具体的には、サップやカヌー等の自然体験プログラムを強化し、カキやオリーブ、柑橘類といった「食」にまつわる体験を提供します。また、海上自衛隊との連携事業や近代文化遺産巡り等のプログラムの充実に

市長 観光産業を力強く支え活躍できる意欲ある人材育成のため「がんばりすと応援事業補助金」等により起業や事業拡大を積極的に支援しています。

広島県観光連盟や近隣自治体で組織する観光連絡協議会等との連携をはかり、瀬戸内海の豊かな自然や歴史・文化などの共同PRやイベントの強化をはかります。さらに島の特性を生かした航路を活用した連携をはかるなど、瀬戸内の周遊性を高め誘客につながる取り組みを推進します。

問 「観光商品と魅力づくり」の高付加価値化の具体的な取り組みとは。

問 観光振興の担い手発掘と広域観光の連携強化の取り組みとは。

A group of people are paddleboarding on a large, calm lake. In the foreground, a man in a red shirt and blue shorts stands on a white and blue paddleboard, facing away from the camera. Behind him, another man in a red shirt and black shorts is also paddleboarding. In the background, several other paddleboarders are visible on the water. In the distance, there are buildings and hills under a clear blue sky.

問 観光施設の整備について、歴史遺産の保全やキャンプ場の改修、地域特産品販売所の魅力向上を進める予定や構想はあるか。

産業部長 三高砲台跡は100年以上が経過しており、利活用策の検討を進めます。真道山森林公園キャンプ場はサイトの区画整備、老朽化した施設設備や音楽堂の改修を進め、利便性の向上をはかります。

地域特産品販売所 「えたじまーれ」は売り場や観光案内スペース、路地裏ガレージ、イベント広場等の整備を通じて、魅力を高める取り組みを進めます。

問 市はどのように把握しているのか。

【市長】国や県が公表する消費者物価指数等の経済指標を注視するとともに、市商工会、漁協等の団体や交通事業者等へのヒアリングを通じて実情の把握に努めています。

問 市独自の物価高騰対策について。

市長 本市が実施してきた、海上航路の維持や、農業・漁業の小規模事業者までを対象としたきめ細やかな支援は、地域の実情に合わせた本市独自の施策です。

国においては、11月、物価高騰対策に係る補正予算を閣議決定し、臨時国会においてその内容が審議されるものと承知しています。今後、国の動向を注視しつつ、交付金制度の内容が分かりましたら、市民の皆さまおよび事業者が必要とする支援策を速やかに実施できるよう準備を進めます。

※臨時国会において12月に補正予算が可決されまし

市民の安全・防犯策について	本市の防犯カメラ設置状況は。	危機管理監	防犯カメラは、フェリー・や高速艇の桟橋、早瀬大橋付近など、本市への全てのアクセス箇所に設置しているほか、市内での走行経路となる交差点など、合計16台設置しています。
市長 江田島警察署との連携をはかり、市内の港湾や交差点などに防犯カメラの設置を進めています。また、犯罪や事故などに備えて、市民の皆さまの要望により、期間を定めて臨時の防犯カメラを設置しています。	安全安心のために、自宅や店舗への防犯カメラの助成制度の創設は可能か。	問	安全安心のために、自宅や店舗への防犯カメラの助成制度の創設は可能か。

	<p>上本 雄一郎</p>	<p>一斉清掃の持続可能性を高める取り組みを！</p> <p>答 地域の実情に即した実施方法のあり方や活動実態調査の実施等について検討します</p>
---	---------------	--

問 一斉清掃の持続可能性を高める取り組みについて

市長 一斉清掃は、合併後20年間、市民との協働による道路や水路等の公共用地の環境美化活動として継続して行われており、「美化」「協働」「地域活性化」の観点で市が誇れる活動であると認識しています。

しかし、近年は高齢化に伴う体力的な衰えや、空き家や空き地の増加で河川の清掃まで手が回らないという意見が寄せられています。

このような現状を踏まえ、持続可能な一斉清掃の方について検討を要する時期になつていると考えます。

各町公衆衛生推進協議会や自治会の協力のもと、地域の実情に即した実施方法のあり方や活動実態調査の実施等について検討します。

市議会議員一般選挙の投票率の推移		
投開票日	定数	投票率
令和7年10月5日	定数16	61.81%
令和3年10月3日	定数16	66.92%
平成29年10月1日	定数18	67.26%
平成25年10月6日	定数18	73.82%
平成21年10月4日	定数20	78.01%

11/17 **全国過疎地域連盟第60回総会**
総会に出席し、令和8年度の予算・施策に関する決議・要望を決定しました。



総会での様子

11/26 **特別交付税要望（地方交付税）**
土手市長と共に、地元選出国会議員、総務省、財務省を訪問し、要望活動を行いました。



総務省事務次官への要望活動の様子

QRコードとYouTube検索リンク



長坂 実子

人口減少社会に対応した持続可能な都市構造の実現を！

答 都市拠点への「一極集中型」から、市内五つの地域拠点を基本とする「多極連携型」の都市構造を実現します



本市の人口は20年後には半減し約1万人と推計され、人口減少社会に対応した都市構造への転換が急がれる。新たな「都市計画マスター・プラン案」は、従来の都市拠点を五つの地域拠点に分散させる都市構造へ転換する。方向性を変えた理由は、生活サービスや都市機能は持続可能か。

問 高齢化率の上昇や単身高齢者の増加で、生活保護や在宅福祉サービスの需要、交通弱者の増加が懸念される。医療・福祉・商業・行政サービスに近い生活環境を整備し、高齢者が住み替えできる選択肢が必要では。今すでにヘルパー事業が危機的な状況で、今後、居住が拡散した人口減少社会では、生活に密着した事業はより厳しくなる。



安西 翔平

大柿高校の魅力化と発信の取り組みは！

答 協議会・高校と連携し PR 強化と受入環境の検討を進めます



問 大柿高校を志望する中学生3年生の生徒数は。

教育長 志願者数等については、個人情報保護等の観点から、現時点での具体的な人数の公表は差し控えます。

問 大柿高等学校魅力化コールデイネーターの具体的な活動方針および年間スケジュールは。

教育長 令和8年度からは、地域おこし協力隊制度を活用し、大柿高校魅力化コールデイネーターを配置する予定です。PR資料の作成や市内外中学校へのPR活動などを中心に、大柿高等学校活性化地域協議会や高校と連携しながら具体化します。

問 県外から多数の生徒を受け入れる「地域みらい留学」の仕組みの実現に向けた高校への提言や連携の可能性は。

教育長 「地域みらい留学」の仕組みを利用する場合には、大柿高等学校の県外からの受け入れ人数を拡大していく必要があります。県外からの生徒募集、「地域みらい留学」との契約および県外PRの実施につい

では、協議会や高校とも連携しながら検討します。

問 現在の寮定員（2名）に対し、市の空いている公営住宅等を活用して受入枠を拡大する検討は可能か。

教育長 市営住宅については、本来の入居対象者に支障が出ない範囲であれば、国の制度上、生徒用宿舎としての活用を検討することは可能です。ただし、一人暮らしに近い環境となるため、食事や生活管理、既存入居者との調整などの課題があり、実際の活用にあたっては慎重な検討が必要です。

※インバウンドと職員の採用状況についても質問しました。

おわりに

緊急性が高いと感じた課題を、教育・観光・採用状況の3項目8点にわたり質問した。特に大柿高校の魅力化については、江田島市立の高校であると言えるほどの覚悟を持つて共に取り組みたい。

密着リポート 一般社団法人江田島市観光協会

今回は、昨年2月2日にオープンし1年経過している、地域特産品販売所・観光情報発信拠点施設「えたじまーれ」を訪問しました。オープンに合わせ移転し活性化をはかっている観光協会の方に観光振興推進の取り組みについて伺いました。

【インタビュー対象者】

原 千秋 事務局長

岩永 英樹 企画員

新田 保美 企画員

○ 山田 京子 地域おこし協力隊

観光協会事務局員Q & A

Q：観光振興へ観光協会の役割は？

イベントの主催や助成、観光案内や情報発信など、観光振興を担う公益事業と、えたじまーれやECサイトなどの運営、独自体験メニューの実施など、自主財源確保の収益事業があります。この二つを担い、観光を通じ地域社会の持続的な発展と、魅力の向上を果たすことが役割だと考えています。



Q：観光協会の今一番のセールスポイントは？

特産品販売所「えたじまーれ」を運営していることです。ここには市内の旬野菜や果物、特産品・お土産品など、モノだけでなく、生産者や事業者、お客様が集う場所となり、ヒトやコト、情報が集まっているので、市内外の方から観光の拠点として注目されています。

Q：観光協会に勤めた理由は？

スタッフは市内出身も移住者もあり、細かな理由はそれぞれ違いますが、これまで得た経験やスキルを江田島の観光振興のために生かしたい、貢献したいという思いは、みんな共通かもしれません。江田島が好きという愛着や島の良さを伝えたいという“思い”がダダ漏れするくらい、アツい広報活動やPR活動を行っていきたいですね。

Q：観光協会の今後の計画は？

公益性と収益性を両立し、3カ年計画を策定しました。特に安定かつ成長可能な財務基盤を構築するため、自主事業、受託事業、会員事業、オンライン販売事業という、四つの事業の実現を着実に実行していく考え方です。

また、これらの計画を一過性に終わらせないためにも、今後は若い人材を育てていくことも欠かせないと思っています。



インタビューを終えて

観光協会の方は、前職で企業経営、広告、営業等の経験があり、ホームページ・SNSの充実に意欲的です。また、通年での殻付きカキの販売、グルメイベントの開催等、新規事業の開拓にも積極的で、今後の観光振興に期待がもてるを感じました。

次回の定例会は
2月12日 (木) 午前10時開会予定

※日程は変更となる場合があります。

詳細は、定例会が開催されるおおむね1週間前に
江田島市議会ホームページに掲載します。



議会傍聴メーター

令和7年12月までの累計 ▶▶▶

令和7年中に議会・委員会の傍聴に来られた方をカウントします。

145

議会広報特別委員会

委員長 美濃 英俊
委 員 宮下 成美
委 員 濱寄 真琴

副委員長 篠本 語
委 員 小野藤 訓
委 員 安西 翔平

●発行／江田島市議会 ●編集／議会広報特別委員会 ●問い合わせ／江田島市議会事務局

〒737-2193 広島県江田島市江田島町中央1丁目1番1号 TEL (0823) 42-6310 FAX (0823) 42-6315